

フードドライブ 食品や飲料寄付

三重・JA伊勢

【三重・伊勢】JA伊勢は5月上旬、伊勢市の社会福祉協議会を訪問し、フードドライブで集まった食品や飲料などを寄付した。

組合員や地域住民、JA伊勢ファンクラブみらいの会員、同JA役職員を対象に、広報誌「あんさんぶる」やホームページ、交流サイト(SNS)などでフードドライブを周知。



知。1月下旬～2月下旬までの間、同JA本店と全支店・サテライト店の43カ所で取り組んだ。

集まった食品や飲料は482点(うち玄米は609キ)。同JA管内の5市4町の社会福祉協議会などへそれぞれ寄付した。

宮崎会長(左)に食品を寄付する西村組合長

ぞれ寄付した。

同日、同JAの西村隆行組合長をはじめ、担当職員らが伊勢市の社会福祉協議会を訪問し、同市社会協議会の宮崎吉博会長へ集まった食品や飲料などを寄付した。

同JAの担当者は「一人一品持ち寄るだけでも大きな力になるので、今後も活動を続け、利用者らに参加を呼び掛けていきたい」と話す。